

科目名	キャリアデザイン Career Design		担当教員 (研究室番号)	中西貴美子 (205)		教員への連絡方法 (メールアドレス)						
履修年次	2年次 後期	科目 区分	総合科目		選択 区分	必修	単位数 (時間)	1(15)	授業 形態	演習	科目等 履修生	否
											オープンクラス	否
科目 目的	<p>本学のキャリアデザイン教育は、就労支援ではなく、社会に広く貢献できる「人間性豊かな看護職者」を育成することを主眼としている。本科目では、県内の医療現場において現在活躍されている看護職者から自らのキャリアについて話をきくことにより、看護大学での学びと看護者として働くことを直接的に関連付け、学ぶことの意味を再確認するとともに、将来におけるキャリアを検討することの意義を認識することを目的とする。</p>											
ディプロマ・ポリシー (DP)	主要なDP	D 様々な職種との連携において、看護専門職者としての役割を理解し、多職種による協働活動に参加できる。 (技能・表現)										
	関連するDP											
到達 目標	<p>1. 自分自身のキャリア・アンカーを知り、自己の価値観や内的キャリアを見直すことができる。 2. 身近なロールモデルの体験談を通して、看護者になることを目的とするのではなく、看護者として何をすることを目的とするのかを考えることができる。 3. 看護者としての実践に必要な学びを知ることができる。</p>											
成績評価方法 (基準)	授業ごとのリアクションペーパーおよび演習の貢献度(40%) レポート(60%)											
再試験の有無と 基準等	実施しない。課題・レポート提出があれば合格基準を満たす配点であるため											
教科書	随時プリントなどを配布する											
参考書等	講義中に紹介する											
学生の主体性を伸ばすための教育方法と 学生への期待	講義ごとのリアクションペーパーや質問を重視して、それに応えるよう進めていきます。これまでの学びは実践と結びつけるとどうなるのか、それぞれ自己のキャリアを考えるうえで必要と思われる知識や情報について、講義の中で積極的に発信することを期待します。											
備考	学外協力者との調整の都合上、日程および内容が前後することがあります。											
回	学習項目				学習内容				主担当 教員	授業 方法		
1回	オリエンテーション キャリアデザインとキャリアアンカー				講義の進め方、および目的について説明する。 シャインのキャリアデザインの考え方を講義し、それぞれのキャリア・アンカーを調べる				中西	講義		
2回	認定看護師としての活動の実際とキャリア形成				三重県内で認定看護師として第一線で活動している講師を招き、それぞれのキャリアの実際から、今後の自分に何が活かせるかを考察する				中西 学外協力者	講義		
3回	専門看護としての活動の実際とキャリア形成				三重県内で専門看護師として第一線で活動している講師を招き、それぞれのキャリアの実際から、今後の自分に何が活かせるかを考察する				中西 学外協力者	講義		
4回	助産師としての活動の実際とキャリア形成				三重県内で助産師として第一線で活動している講師を招き、それぞれのキャリアの実際から、今後の自分に何が活かせるかを考察する				中西 学外協力者	講義		
5回	男性看護師としての活動の実際とキャリア形成				三重県内で第一線で活動している男性看護師を講師を招き、それぞれのキャリアの実際から、今後の自分に何が活かせるかを考察する				中西 学外協力者	講義		
6回	保健師としての活動の実際とキャリア形成				三重県内で保健師として第一線で活動している講師を招き、それぞれのキャリアの実際から、今後の自分に何が活かせるかを考察する				中西 学外協力者	講義		
7回	看護教員としての活動の実際とキャリア形成				看護教員としてのキャリアの実際から、今後の自分に何が活かせるかを考察する				中西	講義		
8回	まとめ				これまでの講義をもとにして、グループディスカッションを行う。				中西	演習		

学 習 課 題	
1回目課題(事後) : 調査したキャリア・アンカーの結果と、それに対する自らの感想を指定した用紙にまとめる。(A4、1枚)	3回目の講義時に提出する。 レポート配点20点
8回目課題(事後) : 看護職者(年代は問わない。ナイチンゲールでも可)の手記・伝記を読んで、講義内容およびグループディスカッションを踏まえ、学ぶことの意義とキャリアを検討することの意義の2点について自らの考えをまとめる。(A4、2枚程度-両面印刷なら1枚)	レポート配点40点
* レポートは表紙不要。文頭にレポートの題名と出席番号、氏名を記入する。 複数枚の場合は、左上をホチキスで止めること。	

実務経験を活かした教育の取組
担当教員全員は、看護職として実務経験がある。看護の実践及び教育・研究活動を行っており、その経験を活かして本授業の講義及び演習を行う。